

防災行政無線システム更新整備業務委託
プロポーザル提案依頼書

令和7年(2025年)3月

横須賀市 危機管理課

防災行政無線システム更新整備業務委託 事業者選定プロポーザルにおけるプレゼンテーションでは、別に定める「防災行政無線システム更新整備業務委託 要求水準書」に記載された内容を満たしたうえで、以下の項目の順番で提案書を作成して、貴社が導入を考えているシステムの説明をしてください。

今回、防災行政無線システムを更新することにより地域住民や市役所職員にどのような利点があるか併せて説明してください。

なお、各項目の追加提案については有償オプションの場合、見積に含まないこととします。ただし、提案資料には参考価格を記載してください。

1 基本項目

下記の項目を盛り込んで、貴社について説明をしてください。

(1) 企業概要について

- ・貴社の事業領域、財務面、取り組み事例や防災行政無線の整備に関連する公的資格について簡潔に説明してください。

(2) 施工実績について

- ・過去 10 年間に於いて防災行政無線システムを整備した実績について、子局の整備数や事業費など具体的に説明してください。

(3) 市内事業者の活用について

- ・市内事業者をどのように参画させるか具体的に説明してください。
- ・工事費用全体に占める市内事業者の発注割合を提示してください。

(4) 施工管理の体制について

- ・施工スケジュール案について説明してください。
- ・本件に専任で配置する施工管理者について保有資格、施工実績及び雇用期間について説明してください。

2 防災行政無線の機能

下記の項目を盛り込んで、防災行政無線の機能について説明をしてください。

(1) システムの安全性について

- ・システムの可用性を高め、安定稼働を維持するための方法や対策について説明してください。

(2) 操作卓等の機能について

- ・操作卓及び遠隔制御装置の操作方法、操作性向上のための機能及び特色について説明してください。
- ・専任職員以外でも迅速に操作できるとともに、誤操作を防止するための機能について説明してください。

(3) システムのメンテナンス等について

システムで使用する各種データの管理や音源の変更について、可能な限り市職員で実施したいと考えています。

- ・本市が使用している外部システムに一斉配信する仕組みについて説明してください。

い。

- ・その他、市側での自己メンテナンス性を高める工夫について説明してください。

(4) 追加提案について

- ・「要求水準書」に記載がない事項で、貴社の特性を生かした機能の追加提案について説明してください。

3 置局設定

下記の項目に対して、提案書に記載するとともに、プレゼンテーションで説明をしてください。

(1) 親局、中継局及び再送信子局について

- ・設置場所について根拠を示して説明してください。
- ・将来的に電波状態が不安定となり屋外拡声子局が鳴動しなくなった場合の対応について説明してください。

(2) 音響設計について

- ・高性能スピーカーを活用することで、子局数の削減ができるか説明してください。
- ・既設の屋外拡声子局による音達と同程度のエリアをカバーできているか具体的に説明してください。
- ・アンサーバック機能付き屋外拡声子局を増減して設置する場合は、その目的を説明してください。

(3) 追加提案について

- ・「要求水準書」に記載がない事項で、貴社の特性を生かした機能の追加提案について説明してください。

4 システム導入後の維持管理

下記の項目に対して、提案書に記載するとともに、プレゼンテーションで説明をしてください。

(1) システム構成機器の更新について

本市では、システムの運用期間を最低 15 年間として想定していますが、今回の更新から次期更新までの間における無線局やサーバーなどの重要機器及びバッテリーなど消耗品の更新について、貴社の考えを説明してください。

- ・更新の実施の有無及びその考え方について説明してください。
- ・更新を実施する場合は、更新の内容、費用低減を図るための工夫及びその費用について説明してください。（予定している年度と具体的な金額を提示してください。）

(2) 維持管理について

システム導入後の維持管理について、貴社の考えを説明してください。

- ・24 時間 365 日安定稼働を維持するための保守内容及びその考え方について説明してください。
- ・障害発生時等の保守管理、サポート及び職員への連絡体制について具体的に説明してください。

・大規模災害発生時の本市に対する運用・障害対応サポートについて説明してください。

・システム中枢機器（親局や中継局無線機）の故障により冗長化がない場合の運用方法について説明してください。

・維持管理費用については以下の項目の通りとし、1年目から15年目までの各項目の費用を提示してください。

（ア）年間保守費

（イ）定期点検費

（ウ）電波利用料

（エ）無線免許更新費用

（オ）重要機器更新費

（カ）消耗品費

（キ）その他

（3）追加提案について

・「要求水準書」に記載がない事項で、貴社の特性を生かした機能の追加提案について説明してください。

5 その他の事項

（1）移行計画について

・移行方法、スケジュールおよび移行期間中の運用方法について説明してください。

・安全に移行するための対策について説明してください。

（2）操作研修について

・システム稼働前の研修及び稼働後教育について、その時期、期間（回数）も含めて説明してください。

（3）追加提案について

・「要求水準書」に記載がない事項で防災情報を市民へ周知するにあたり、貴社の特性を生かした追加提案について説明してください。

※防災 DX について

本事業とは別に、避難所運営の課題について、DXを推進することで避難者（市民）や運営者（職員）の負担軽減になるような提案がある場合はお願いします。